



きそネット

新可燃ごみ焼却施設建設工事の安全祈願祭が行われました

木曾クリーンセンターの新可燃ごみ焼却施設建設工事の着手に先駆け、9月16日(金)に、施設建設地（木曾町温水プール跡地）において工事施工業者による安全祈願祭が執り行われました。



地元中沢地区の皆さまをはじめ、木曾郡の町村長、木曾広域連合議会代表、事業関係者など、総勢40名が参加して神事が執り行われ、原久仁男木曾広域連合長が「くわ入れの儀」を行うなど、工事の安全を祈願しました。



また、後藤茂之衆議院議員、村上淳長野県議会議員、増田隆志木曾地方事務所長にもご参列いただき、工事の安全と木曾郡の新しいごみ処理への期待の言葉をいただきました。

新可燃ごみ焼却施設の完成イメージ



これから本格的な建設工事が始まり、これまで以上に大型の工事車両が通行するようになり、地元の皆さま、ごみを搬入される皆さまには大変ご迷惑をお掛けします。通行・施工には、施工業者ともども、安全・無事故に努めてまいります。皆さまにも引き続き工事へのご理解とご協力をお願いいたします。

目次

木曾広域連合議会だより	2
木曾広域連合人事行政の運営等の状況の公表	4

介護保険からのお知らせ	6
木曾広域連合の業務紹介：健康福祉課	6

木曾広域連合の最新情報は、ホームページでご確認できます。

<http://www.kisoji.com/kisokoiki/>

木曾広域連合議会だより

平成28年木曾広域連合議会第3回定例会

開催日：平成28年8月30日(火)

- ▼発議第1号 木曾広域連合議会委員会条例の一部改正について ……可決
- ▼認定第1号 平成27年度木曾広域連合一般会計歳入歳出決算について ……認定
- ▼認定第2号 平成27年度木曾広域連合介護保険特別会計歳入歳出決算について ……認定
- ▼承認第2号 専決処分の承認を求めることについて ……承認
- ▼報告第2号 損害賠償の額の決定の専決処分報告について
- ▼議案第25号 木曾広域連合分担金条例の一部改正について ……可決
- ▼議案第26号 平成28年度木曾広域連合一般会計補正予算（第2号） ……可決
- ▼議案第27号 平成28年度木曾広域連合介護保険特別会計補正予算（第2号） ……可決
- ▼ほか
 - ・一般質問1件（概要は次頁）
 - ・全員協議会3件（公営企業資金不足比率報告（不足なし）・新炉建設・議会委員会条例）
- ▼木曾広域連合議会運営委員会委員は次の方々です。（各町村6名・常任委員会委員長3名）

役職名	氏名	所属町村	役職名	氏名	所属町村
委員長(南木曾町選出)	山崎 隆二	南木曾町	副委員長(大桑村選出)	鈴木 武	大桑村
総務常任委員会委員長	岩佐 孝和	大桑村	経済観光常任委員会委員長	上垣外 修	木曾町
福祉環境常任委員会委員長	上田とめ子	木曾町	木曾町選出	中村 博道	木曾町
上松町選出	中野 隆夫	上松町	木祖村選出	古畑 節行	木祖村
王滝村選出	田中 秀夫	王滝村			

平成27年度決算の概要

上記議会で認定されました。

会計別歳入歳出決算総括表

区分	予算額 (千円)	歳入決算額		歳出決算額		繰越事業費 (千円)	差引残額 (千円)
		金額(千円)	収入率(%)	金額(千円)	執行率(%)		
一般会計	2,944,832	2,951,084	100.2	2,881,898	97.9	0	69,186
介護保険特別会計	4,119,404	3,957,926	96.1	3,863,067	93.8	0	94,859
合計	7,064,236	6,909,010	97.8	6,744,965	95.5	0	164,045

一般会計

歳入	決算額 (千円)	構成比 (%)	歳出	決算額 (千円)	構成比 (%)	主な歳出内容(千円)
分担金及び負担金	2,091,189	70.9	議会費	16,407	0.6	
使用料及び手数料	637,340	21.6	総務費	691,517	24.0	
国庫支出金	3,945	0.1	民生費	297,189	10.3	
県支出金	5,894	0.2	衛生費	929,200	32.2	
財産収入	6,758	0.2	農林水産業費	30,656	1.1	
寄附金	2,265	0.1	土木費	90,882	3.2	
繰入金	4,905	0.2	消防費	640,693	22.2	
繰越金	74,659	2.5	教育費	101,909	3.5	
諸収入	124,129	4.2	公債費	83,445	2.9	
合計	2,951,084	100.0	合計	2,881,898	100.0	

介護保険特別会計

歳入	決算額 (千円)	構成比 (%)	歳出	決算額 (千円)	構成比 (%)	主な歳出内容(千円)
保険料	738,358	18.6	総務費	101,694	2.6	給付額 ・居宅サービス 1,781,164 ・地域密着型サービス 275,930 ・施設サービス 1,272,531 支払準備基金積立金 31,222 第1号被保険者(65歳以上)は前年度より0.1%の増でしたが、要介護(要支援)認定率は17.1%と昨年度より0.1%減でした。地域支援事業の介護予防効果が出ていると考えられます。 サービスの受給者数は1.9%増加しましたが、1人当たりの受給額は1.6%減となり、給付費は10,263千円の微増に留まりました。
分担金及び負担金	588,420	14.9	保険給付費	3,554,493	92.0	
使用料及び手数料	59	0.0	地域支援事業	113,688	3.0	
国庫支出金	987,176	24.9	基金積立金	31,222	0.8	
支払基金交付金	1,004,589	25.4	諸支出金	61,970	1.6	
県支出金	532,420	13.5				
財産収入	594	0.0				
繰入金	5,375	0.1				
繰越金	93,890	2.4				
諸収入	7,045	0.2				
合計	3,957,926	100.0	合計	3,863,067	100.0	

一般質問の概要

「木曾広域連合事業の今後について」

質問(Q): 古畑節行議員

答弁(A): 原久仁男連合長、古幡勝彦副管理者、村田広司総務課長

- Q** 木曾郡の人口は減少しており、2万人を下回る日も遠くはないと考える。そんな状況下、広域連合の長期事業計画、財政シミュレーション(中長期財政見通し)や実施計画書はどうなっているか。
- A** (連合長) 木曾広域連合は、他の広域連合に比べ広範囲にわたる事務を処理しており、更に広域連携や木曾版DMO(※観光地域づくりを推進する法人組織)の検討などの課題が出てきています。広域連合に対する期待は高まっていると考えております。
- A** (副管理者) 木曾郡の人口は、約20年後には2万人を下回ると予測しており、木曾広域連合の事業も将来を見越した計画策定が必要と考えております。財政シミュレーションは策定しておりますが未定な部分が多く、今後、各事業の実施年度等が明確になり次第ご説明させていただく予定です。
- Q** 財政シミュレーションを早期に示されたい。
- A** (総務課長) 現在のシミュレーションは、広域としての要望を積算した側面が強く、今後詳細な検討の上、お示ししたいと考えています。
- Q** 町村の人口が減少する中で、年々、広域連合への分担金・負担金が増加し町村の財政を圧迫している。事業のスリム化、民間への移管なども含め、町村の負担金軽減についてどう考えるか。施設改修等により分担金は減るのか。
- A** (副管理者) 施設改修となれば一時的に町村分担金は増えますが、事業内容の見直しをしながら対応したいと考えています。また、事業のスリム化は必要と認識しております。事業財源は国費・県費の活用を図っていますが、各町村の分担金に頼らざるを得ない状況でもあり、厳しい財政事情は存じておりますが、ご理解ご協力を賜りたいと存じます。
- Q** 廃止も含めた全事業の見直しが必要ではないか。
- A** (総務課長) 広域連合の事業は住民の皆さまの生活に関わる内容であり、廃止することは難しいですが、見直しは必要と考えます。民間委託や料金収入等の増を考えることなど、他地域の例も参考に検討していきたいと考えています。
- A** (連合長) ごみ焼却施設の規模縮小など、可能な部分については順次縮小してきています。規模の縮小が難しい消防は除いて、木曾寮をはじめ、各施設のあり方や規模、事務局の運営等について、今後も長期ビジョンをもって考えていきます。

木曾広域連合人事行政の運営等の状況の公表

人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の規定に従い、平成27年度実績及び平成28年度当初の状況を公表します。

1. 職員の任免及び職員数の状況（常勤職員）

(1) 職員の任免の状況

区 分	退職者数（平成27年度）					採用者数（平成28年度）		
	定年	自己都合	懲戒等	再任終了	計	新規	再任用	計
連 合 長 部 局	5人	0人	0人	1人	6人	3人	4人	7人
消 防 長 部 局	1人	1人	0人	0人	2人	2人	1人	3人
計	6人	1人	0人	1人	8人	5人	5人	10人

※ 派遣職員の解任は除いています。

※ 新規は身分移管を含みます。

(2) 職員数の状況（平成27年4月1日現在及び平成28年4月1日現在）

区 分	職 員 数		対前年比	主 な 増 減 理 由
	平成27年度	平成28年度		
連 合 長 部 局	61人	62人	1人	町村からの身分移管により1名増
消 防 長 部 局	67人	68人	1人	定数特例により1名増
計	128人	130人	2人	

※ 特別職は含みません。

2. 職員の人事評価の状況

なし ※ 職員の人事評価は未実施です。（平成28年度から実施）

3. 職員の給与の状況

(1) 人件費の状況（平成27年度決算）

歳 出 額 (A)	人 件 費 (B)	人 件 費 率 (B/A)
6,744,965千円	1,083,342千円	16.06%

木曾郡の人口 (平成28年3月1日現在)
28,947人

…住基台帳

※ 人件費は決算における人件費の総計で、特別職、非常勤特別職、職員の給与、退職手当負担金などを含みます。

(2) 職員給与費の状況（平成27年度決算）

給 与 費				1人当たりの 給 与 費
給 料	職 員 手 当	期 末 ・ 勤 勉 手 当	計	
495,988千円	111,314千円	193,224千円	800,526千円	6,254千円

※ 給与費は特別職を含まない一般職員への支給額。
※ 職員手当には退職手当・児童手当を含みません。

(3) 職員の平均給料月額（平成28年4月1日現在）

平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
45.7歳	316,800円	373,985円

※ 平均給料月額、平均給与月額は平成28年度の給与実態調査に報告されたもので、平均給与額には、住居手当、時間外手当を含む。

(4) 職員手当の状況（平成27年度支給割合）

区 分	特 定 管 理 職 員 以 外		特 定 管 理 職 員	
	支 給 期	期 末 手 当	期 末 手 当	勤 勉 手 当
6月期	1.225月分	0.800月分	1.025月分	1.000月分
12月期	1.375月分	0.800月分	1.175月分	1.000月分
計	2.600月分	1.600月分	2.200月分	2.000月分

(5) 職員の初任給

(平成28年4月1日現在)

区 分	月 額
高校卒	144,600円

(6) 級別職員数（平成28年4月1日現在）

区 分	職 員 数	区 分	職 員 数
1級	14人	4級	23人
2級	4人	5級	13人
3級	61人	6級	15人

(7) 特別職の報酬等の状況（平成28年4月1日現在）

区 分	報 酬 月 額	期 末 手 当 支 給 割 合	区 分	報 酬 月 額	期 末 手 当 支 給 割 合
		12月期 1.650月分	代 表 副 連 合 長	12,000円	
		計 3.150月分	副 連 合 長	8,000円	
			議 長	15,000円	
			副 議 長	12,500円	
			議 員	10,000円	

4. 職員の勤務時間その他勤務条件の状況

(1) 勤務時間、休憩時間の状況

勤務時間		休憩時間	週休日・休日
始業時間	終業時間		
午前8時30分	午後5時15分	正午～午後1時	土曜日及び日曜日 祝日法に規定する休日 12月29日から1月3日

5. 職員の休業に関する状況

(1) 年次休暇の状況 (平成27年)

制度の概要	平均取得日数
1年に20日付与 (翌年に繰越し可能で、繰越し分を含めて最大40日)	10.5日

6. 分限及び懲戒処分の状況 (平成27年度)

(1) 分限処分 なし (2) 懲戒処分 なし

7. 職員の服務の状況

(1) ハラスメント等の公益通報及び相談の件数 なし

8. 職員の退職管理の状況 (課長級)

退職者数 (平成27年度末)	2人	
再就職者数 (平成28年度)	2人	主な再就職先：木曾広域連合 (再任用) 2人

9. 職員の研修の状況 (平成27年度)

研修区分	受講者数 (延べ)	研修内容
市町村職員 研修センター研修	12人	新規採用職員研修 障がい者就業支援セミナー 部課長研修 ネットワーク総合研修 サイバー攻撃対策研修 ほか
専門研修 (専門知識、技術 などの習得研修)	消防 22人	消防大学校・県消防学校入校 救急救命士養成 ほか
	木曾寮 63人	感染症予防研修 褥瘡予防研修 排泄技術研修 接遇研修 認知症基礎研修 リスクマネジメント研修 ほか
その他	162人	人事評価研修 人事評価制度説明会 (人事評価実施研修会)

10. 職員の福祉及び利益の保護の状況 (平成27年度)

	受診者数	内容
健康診断	48人	年1回 (夜勤従事者は年2回、潜水士は高気圧健康診断を年1回受診)
人間ドック	103人	30歳以上の職員

11. 公平委員会に係る業務の状況 (平成27年度)

(1) 勤務条件に関する措置要求及び不利益処分に関する不服申立て なし

その他法律、条例等に定められた内容に関する実施状況等の公表**情報公開及び個人情報保護に関する条例実施状況 (平成27年度)****1. 情報公開請求の件数及び処理状況**

(1) 情報公開請求の件数 5件

(2) 処理状況	公開	2件
	部分公開	1件
	非公開	2件

(3) 情報公開及び個人情報保護審査会開催件数 2件 (構成町村の諮問を含む)

行政不服審査法実施状況 (平成27年度)**1. 審査請求 (不服申立て) の件数及び処理状況**

(1) 審査請求 (不服申立て) 件数 0件

(2) 処理状況 なし

(3) 行政不服審査会開催件数 ー

※ 行政不服審査会は規約により平成28年度より設置のため、平成27年度は未設置です。

介護保険からのお知らせ

平成29年4月1日から 新しい「介護予防・日常生活支援総合事業」が始まります。

どんな事業なの？

65歳以上の全ての方を対象に、介護保険制度の中の地域支援事業として実施するものです。高齢者の皆さんが住み慣れた地域で生活できるよう、ニーズに合った多様な介護予防と生活支援サービスを提供します。また、これまで要支援1・2の認定を受けた方が利用していた介護予防サービスの一部（訪問介護と通所介護）がこの事業に移行します。

どんなサービスが受けられるの？

介護予防・生活支援サービス事業

- 【対象者】 介護保険の要支援1・2の認定を受けた方、事業対象者と判定された方
- 【サービス種別】
- ・訪問型サービス 身体介護や掃除・洗濯などの生活援助
 - ・通所型サービス 生活支援、運動機能向上や栄養改善など
 - ・生活支援サービス 配食サービス、見守りサービスなど

一般介護予防事業

- 【対象者】 65歳以上のすべての方
- 【サービス種別】 健康教室、健康教育、健康相談、高齢者の居場所づくりによる交流促進など

詳しくは、お近くの地域包括支援センターまでご連絡ください。

木曾町地域包括支援センター	電話：0264-22-4035	木曾町福島5764-5
上松町地域包括支援センター	電話：0264-52-5550	上松町大字小川1658-1
南木曾町地域包括支援センター	電話：0264-57-2001	南木曾町読書3668-1
木祖村地域包括支援センター	電話：0264-36-2001	木祖村大字数原1191-1
王滝村地域包括支援センター	電話：0264-48-3155	王滝村2830-1
大桑村地域包括支援センター	電話：0264-55-4022	大桑村大字長野2775-6

木曾広域連合の業務紹介

健康福祉課

普段、あまり知られていない木曾広域連合の職場のことを知って頂くために、新人職員による各課の業務紹介と感想を掲載します。今回は、平成28年4月採用職員で健康福祉課に配属された職員です。

木曾広域連合 健康福祉課主事 弓場支央里

健康福祉課は、木曾郡の健康福祉に関することのうち、広域的に処理する業務を主に扱っています。主な業務は以下の3つで、9名の職員が分担しています。

- 介護保険関係……皆さまから託された介護保険料の管理運用のほか、要介護（要支援）認定審査の事務、地域支援事業、地域密着型サービスなど
- 障がい関係……障がい支援区分認定の事務、町村との情報連携など
- 福祉医療関係……休日、夜間の一次救急医療に関する連絡調整、木曾地域医療協議会の運営、木曾の医療を守る会の事務局など

私は、介護保険関係のうち、介護保険料の収納・還付の管理、償還払い業務、利用者負担軽減措置の申請受付・決定などの管理・給付業務を担当しています。4月の採用当初は介護保険について何も知りませんでした。半年間の業務で介護保険の仕組みや制度、自分の役割を理解できるようになり、電話や窓口で皆さまからのご相談も受けられるようになってきました。今後、積極的なコミュニケーションを心がけ、住民の皆さまに頼っていただける職員になりたいと考えています。